

### 首振つまみの使い方

- 押し込むと…首振りをします。
- 引上げると…停止します。



- ⊘ 首振運転中に、無理やりガードを停止させたり、回したりしないでください。
- 故障の原因になります。

### 扇風機を移動する際に・・・

- 扇風機を移動する際は、ガードにガタツキがないかを確認してください。
- 羽根が回転している状態では移動しないでください。

### 高さ調節ボタンの使い方

- 高さ調節ボタンを押しながら、パイプを上または下にスライドし、お望みの高さに調節してください。
- 持ち運びする場合には、パイプを一番下に押し下げて固定してください。



- ⊘ 羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押さないでください。
- ケガの原因になります。

## お手入れと保管について

### お手入れのしかた

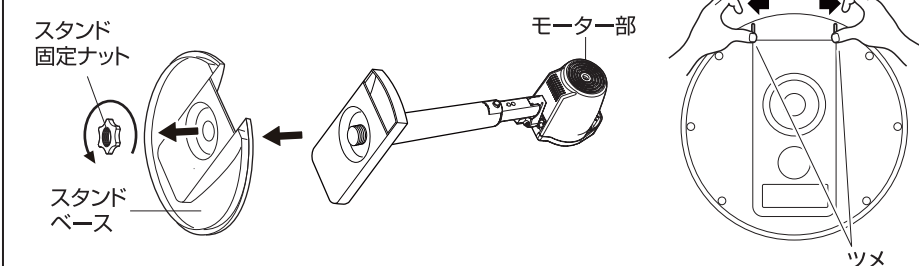
- お手入れ前に運転を停止し、必ず差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 羽根、本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を湿した布でふき取った後、柔らかい布で空がきしてください。
- シンナー、ベンジン、アルカリ洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などでふかないでください。(樹脂や塗装部分の変色、変質する恐れがあります。)
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり塗装がはげたりすることがありますので、ご注意ください。
- 長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布でふきとってからご使用ください。

### 保管のしかた

- 保管の前に運転を停止し、必ず差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
- スタンド部分は次の順序で分解してください。

### スタンドベースのはずし方

モーター部を上にして本体を横にします。スタンド固定ナットを矢印の方向にまわしてははずし、スタンドベース底のツメを外側に開いてははずします。



- ガード及び羽根は「組み立てた」と逆の順序ではずしてください。
- モーター軸は、よく汚れをとった後、全面にうすくミシン油をひき、もとどおりにチューブをかぶせてください。
- 本体や羽根についた油はよくふき取ってください。樹脂が変色したり破損する恐れがあります。
- 湿気の少ないところに保管してください。

## 修理サービスを依頼する前に

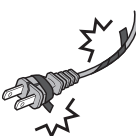
- 故障かなと思ったら、つぎの点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談してください。

こんなとき	おたしかめください
「電源」ボタンを操作しても、羽根が回らない。	●差し込みプラグは、コンセントにしっかり差し込まれていますか？ ●羽根とガードが当たっていませんか？
異常音が出る。	●羽根はしっかりと取り付けていますか？ ●ガードはしっかりと取り付けていますか？ ●羽根とガードが当たっていませんか？

- ⊘ 絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。

- ⊘ 傷んだ差込みプラグや電源コードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

- 火災や感電の原因になります。
- 差込みプラグや電源コードが破損したときは直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。



## 修理サービスについて

- 保証書**
  - この製品には、保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店(販売店名・お買上げ日)などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- 修理を依頼される時**
  - 保証書のご提示なき場合、有料修理となる場合があります。保証書の規定に従って、お買上げの販売店が修理受付させていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書・購入証明書をご持参ください。なお弊社への直接の修理の送料についてはお客様の負担となりますので、あらかじめご了承ください。付属品は消耗品のため有料となります。
  - 保証期間が過ぎているときは修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。製品名、品番、お買上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)をご連絡ください。
- 補修用性能部品の保有期間**
  - この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後8年です。
- ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。**
  - お客様ご自身の分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。
- 修理サービスについてご不明な場合**
  - 修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご相談ください。

### 長期間使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

- (本体への表示内容) ※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた表示を本体に行っています。
- 【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

- ※【設計上の標準使用期間】 6年
- 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

- (設計上の標準使用期間とは) ※運転時間や温度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全支障なく使用することができる標準的な期間です。※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な支障を保証するものではありません。

標準使用条件		日本電機工業会自主基準 HD-116-3による	
大項目	中項目	小項目	備考
環境条件	電圧	100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz及び60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	JIS C9601参照
負荷条件	設置条件	標準設置	機器の取扱説明書による
		定格負荷(風速)	機器の取扱説明書による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (h/日)	
	1日使用回数	5 (回/日)	
	1年間の使用日数	110 (日/年)	
	スイッチ操作回数	550 (回/年)	
	首振運転の割合	100 (%)	

- 「経年劣化とは」・・・長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

## 30cm羽根リビング扇風機保証書

本書は、お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

### < 無料修理規定 >

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意事項に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に製品と本書をご持参いただき、お申しつけください。(ロ)お買上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社おおたけにご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買上げの販売店または株式会社おおたけにご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社おおたけへご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷(ロ)お買上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数など)による故障及び損傷(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷(ヘ)本書のご提示のない場合(ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内において有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

### 修理メモ

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者は(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社おおたけにお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期限については取扱説明書をご覧ください。

品番	MF-326T / TF-326T		
	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
保証期間	本体	1年	持込修理
お買上げ日	年 月 日		
お客様	お名前 ご住所 電話		様
販売店	販売店名 ご住所 電話		印

株式会社 おおたけ

おおたけコールセンター TEL 024-983-5881

〒963-0112 福島県郡山市安積町成田字三渡7-1

受付：午前9時～午後0時・午後1時～午後5時(土日曜日、祝祭日、年末年始、お盆を除きます。)



## 30cmリビング扇風機 MF-326T TF-326T

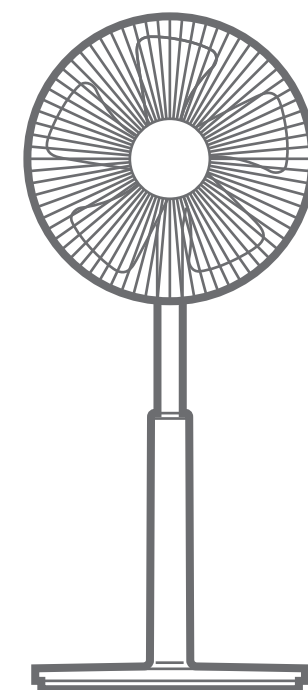
### 取扱説明書

このたびは、扇風機をお買上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

### 家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。思わぬ事故になります。

## 保証書添付



### 愛情点検

### 長年ご使用の扇風機の点検を！！

- 電源を入れても動かないときがある。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- こげ臭いにおいがする。
- 差し込みプラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
- その他の異常、故障がある。

### ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差し込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

## 仕様

品番	MF-326T / TF-326T	
	電圧 (V)	100
周波数 (Hz)	50	60
消費電力 (W)	31	35
回転数 (r/min)	1200	1230
首振角度 (度)	(約)80	
コード (m)	(約)1.5	
高さ (mm)	(約)680~870	
質量 (kg)	(約)3.2	

- この製品は海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

## 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

この扇風機は、羽根の回転による風で涼感を得たり、室内の空気を循環させるために使用するもので、一般家庭用として生産されたものです。これ以外のご使用は絶対しないでください。この用途以外(観賞魚・植物・ペット用など)及び一般家庭用以外(業務用など)でご利用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

### 表示について

※ここに示した「安全上のご注意」は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

### 表示の例

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記は絵記号の一例です。)

この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

**警告** 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

**注意** 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

### 警告

**強制** 羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しない。  
●ケガの原因になります。

**厳守** 包装用ポリ袋は、幼児の手の届かないところに保管する。  
●誤ってかぶると、窒息の原因になります。

**分解禁止** 絶対に分解したり、修理・改造を行わない。  
●異常動作してケガや発火の原因になります。

**水ぬれ禁止** 水につけたり、水等をかけたりしない。  
●ショート・感電の恐れがあります。

**禁止** コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。また、差し込みプラグとコンセントの間にホコリや金属や水分を付着させない。  
●感電・ショート・発火の原因になります。

**強制** お手入れの際は、必ず差し込みプラグを抜く。

**ぬれ手操作禁止** ぬれた手で抜き差ししない。  
●不意に作動して、ケガをしたり感電の原因になります。

**禁止** 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。  
●電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。

電源コードや差し込みプラグが傷んだり、破損しているときは使用しない。  
●感電・ショート・発火の原因になります。

交流100V以外では使用しない。  
●異常発熱して、火災の原因になります。

子供だけで使用したり、幼児の手の届く場所では使用しない。  
●感電・ケガの原因になります。

1

## 注意

**禁止** 風を長時間、からだにあてない。  
●健康を害することがあります。  
●特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。

スプレーをかけない。(殺虫剤、整髪料、掃除用等) また、油や薬品のかかる場所で使用しない。  
●樹脂や塗装部分に変質したり、破損の原因になります。

次の場所では、使用しない。(ガスレンジ等の炎の近く、引火性ガスのある所、雨や水のかかる場所。)  
●樹脂や塗装部分に変質したり、破損の原因になります。

障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所で使用しない。  
●破損や故障の原因になります。

**強制** 外出するときなど使用しないときや何か異常があった場合はすみやかに差し込みプラグを抜く。  
●事故の原因になります。また、思わぬ誤動作を生じることがあります。

**可動部へ接触禁止** ガードの中や可動部へ指などを入れない。特に持ち運びの際には注意する。  
●ケガの原因になります。

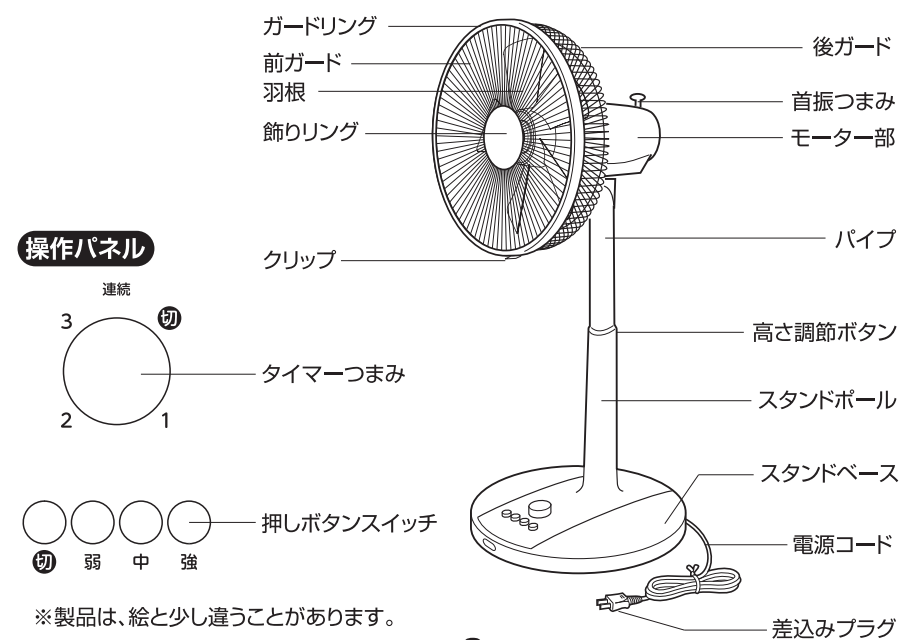
**禁止** 製品を倒さない。  
●羽根が割れたり、故障や事故の原因になります。

扇風機カバーをご使用の場合ホコリ等がこもった状態で使用しない。  
●モーター部が加熱し、故障や事故の原因になります。

油煙や湯気の当たる所や湿気やほこりの多い所には置かない。  
●油・水分・ほこりがついた部分を電気が伝わり、火災や感電の原因になります。

**強制** 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜く。  
●感電やショートして発火することがあります。

## 各部の名称



※製品は、絵と少し違うことがあります。

2

## 組み立てかた

- ご使用前に次の順序で正しく組立ててください。
- 包装ケースは、保管する時に必要ですから捨てないでください。
- ガード、羽根を取付けていない状態では、モーター部をお望みの角度(上下)に調節できません。

### 警告

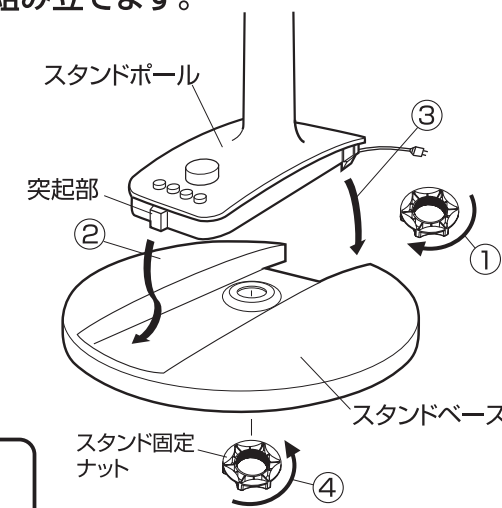
**禁止** 組立て前、あるいは組立て中に差し込みプラグをコンセントに差し込まないでください。

**禁止** 組立て前、あるいは組立て中に「高さ調節ボタン」を操作しないでください。

**禁止** 組立て前、あるいは組立て中に「高さ調節ボタン」を操作しないでください。  
●モーター部が飛び出して、ケガの原因になります。

### 1 スタンドベースとスタンドポールを組み立てます。

- 1 スタンドポールからスタンド固定ナットをはずします。
- 2 平らな安定した場所に置いたスタンドベースにスタンドポールの「突起部」を差し込みます。
- 3 スタンドポールをスタンドベースに押し込みます。
- 4 スタンドベース底部よりスタンド固定ナットで使用中にゆるまないようにしっかりと締め付けてください。

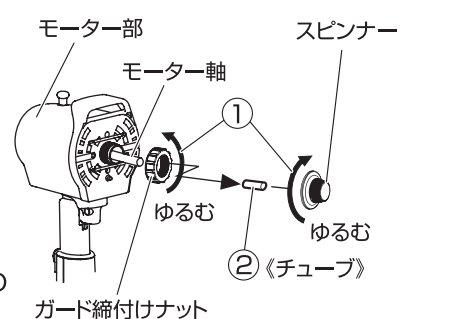


**注意** スタンドポールをスタンドベースに差し込むとき、高さ調節ボタンを押さないように注意してください。

### 2 モーター部の下記部品をはずします。

- 1 スピナーとガード締付けナットはモーター部についていますので「ゆるむ」の方向にはずれるまで回してください。
- 2 モーター軸のチューブをはずします。(チューブをはずさないで羽根をつけることができません。)

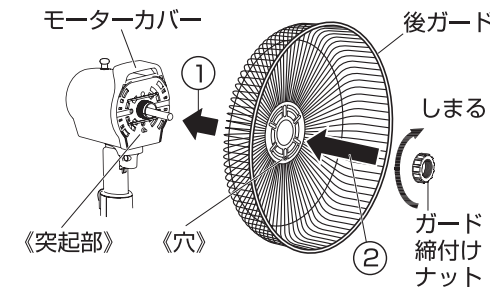
※チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので捨てないでください。



3

### 3 後ガードを取付けます。

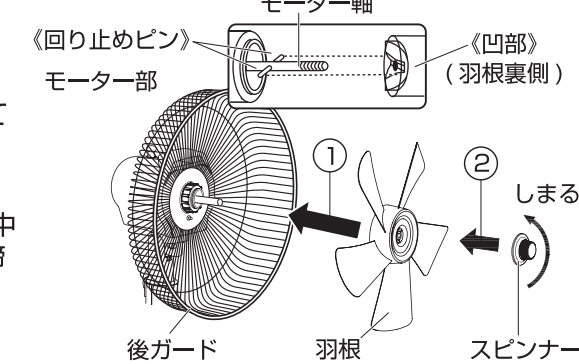
- 1 モーターカバーの突起部に後ガードの穴を合わせます。
- 2 ガード締付けナットを「しめる」の方向に回して、後ガードが使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。



**警告** ガード締付けナットとスピナーは、使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。  
●締付けが不十分だと、ガードと羽根が接触して羽根割れの原因となります。

### 4 羽根を取付けます。

- 1 羽根の凹部とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差し込みます。
- 2 スピナーを左回転「しめる」の方向に回して、羽根が使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。

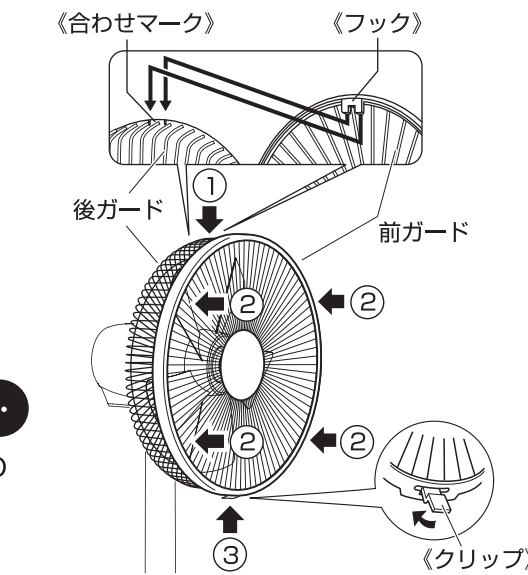


### 5 前ガードを取付けます。

- 1 前ガードのフックを後ガードのマークに合わせて掛けます。
- 2 前ガードの全周を押さえて上から下へ順番に後ガードへ確実にはめ込みます。
- 3 クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。

#### 前ガードをはずすときは・・・

- クリップをはずし、ガードリングの真下を手前に引き、前ガードをはずしてください。



4

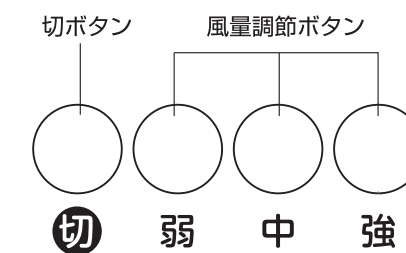
## 使いかた

- はじめてご使用になる時は、少し臭いが発生することがありますが、ご使用にともない消えます。
- 差し込みプラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- 差し込みプラグの抜き差しは運転を停止してから行ってください。

**禁止** 操作パネル部に水・お茶・ジュース等を絶対にこぼさないでください。もしこぼした場合はご使用を中止し、お買上げの販売店で点検を受けてからご使用ください。  
●事故や故障の原因になります。

### 押しボタンスイッチの使い方

- 「風量調節」ボタンスイッチ  
●ボタンを押してお望みの風量にしてください。
- 「切」ボタンスイッチ  
●すべての運転を停止します。



### タイマーつまみの使い方

#### ■タイマーつまみ(最大3時間)

- タイマーつまみをお望みの時間に合わせて、「風量調節」ボタンを押してください。その時間が来ると自動的に運転を停止します。
- タイマーつまみを短時間(30分以内)に合わせたとき、タイマーが切れない場合がありますので、一度1時間くらいまで回してからお望みの時間まで戻してください。
- タイマーつまみが「切」の位置にあると、「風量調節」ボタンを押してもモーターは回転しません。通常は「連続」の位置にご使用ください。
- タイマー時間は目安です。

※タイマー使用中または「切」から「連続」に戻した際に「カチカチ」という音がしますが、異常ではありません。時間経過後に止まります。

### 風向きの変え方

#### ■風向きを上下に変えたいとき

##### フリーネック式

- モーター部を持って上・下に変えます。

#### ■風向きを左右に変えたいとき

##### 自由首振り式

- モーター部を持って左・右に変えます。

**警告** 使用中にガードを持って、上下・左右に風向きを変えないでください。  
●ガードを持ってむりやり強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、ケガをする恐れがあります。

5